

平成 22 年度 第 2 回 大阪フォーリン・ビジネス・ネットワーク・クラブ 会議要旨

- 1 日時：平成 22 年 10 月 15 日(金) 10:00～12:00
- 2 場所：大阪駅北地区先行開発区域 PRセンター
梅田スカイビルタワーイースト 6F (大阪市北区大淀中 1-1-88)
- 3 出席者： 関西の外資系企業や在阪総領事館・在日外国商工会議所メンバー 23 名

4 開催結果

- (1) 開会
- (2) プレゼンテーション 1
「大阪駅北地区開発について」
大阪市計画調整局長 北村英和氏
- (3) プロモーションビデオ放映
- (4) 挨拶 大阪市長 平松邦夫
- (5) 説明 「大阪駅北地区の開発概要：ジオラマを用いた説明」 都市模型使用
大阪市計画調整局長 北村英和氏
- (6) 説明 「先行開発区域の建築計画」 模型使用
三菱地所株式会社大阪支店プロジェクト推進室室長 山口修一 氏
- (7) プレゼンテーション 2
「ナレッジキャピタルについて」
オリックス不動産株式会社
株式会社ナレッジ・キャピタル・マネジメント プロジェクトマネジャー
棚倉進 氏

5 主な質疑応答

Q：コンベンションセンターのマーケティングに関しては、国内と/海外、どちらで考えているのか。

A：国内、海外とも考えている。なお、隣接する建設予定のホテルをコンベンションセンターとして利用することが可能と考える。

Q：オフィススペースにはどのような会社を誘致する予定なのか。

A：コンセプトに添った企業、外資企業、今後成長が見込める中小企業などをターゲットとしており、関西の代表的な企業、コンセプトが同じ会社、国際的な企業を想定している。東南アジアからの企業も検討中である。また、ベンチャー企業に対するオフィスも用意しており、幅広く誘致を予定している。しかし、昨今の大阪のビル事情は厳しく、大阪から大阪への内部間の移転では、大阪経済のトータルのパイは変わらない。

よって、色々なネットワークの中でプロモーションを行い、大阪以外からの誘致を推進する必要があると考えている。

以上